平成23年5月20日（金）

青流

平成23年度
速報６号

大分県立
別府青山
高等学校
ＰＴＡ
調査広報
委員会

PTA総会開催

～平成23年5月14日（金）～

総会報告

平成二十三年五月十四日（土）十三時より別府青山高等学校体育館において、平成二十三年度ＰＴＡ総会が開催されました。

総会では、田﨑勝彦会長、江田雅紹校長のあいさつに続き、井上朋子さんを議長に選出し議題の審議に入りました。

平成二十二年度事業報告・決算報告等が満場一致で承認され、役員改選が行われました。会長・副会長・会計監査は次の方々に決まりました。学級理事や専門部会等の提案も行われ全て承認されました。

【平成二十三年度役員】（敬称略）

会長 勝河 馨
副会長 萱島 雅彦、土谷 真由美
河野 修、峯松 悦子
山根 辰也、佐藤 靖久
江田 雅紹
会計監査 草場 京子、寺崎 朋子
仲町 優

新旧役員挨拶・功労者披露の後、平成二十三年度事業計画案・予算案の提案が行われ、満場一致で承認されました。

その後、分掌主任・学年主任に続き生徒指導部・キャリア教育部・総務保健部からの連絡がありました。総会後は各学年ＰＴＡ、学級ＰＴＡが引き続きおこなわれました。

校長あいさつ（抄）

校長　江田雅紹

本日は、お忙しい中、平成二十三年度のＰＴＡ総会に多くの方々のご出席をいただき、ありがとうございます。

学校といたしましては、学校の様子あるいは生徒の活動の様子を少しでも早くお届けするため、インターネットの本校のホームページを積極的に更新するとともに、広報誌「青流」の速報版を発行しております。速報版は青色の用紙に印刷して生徒に渡しておりますので、是非ともご覧いただき本校についてのご理解をさらに深めていただきたいと思います。

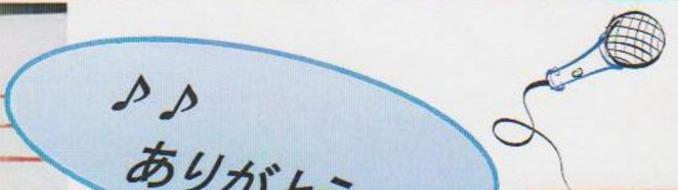
今日は、二つの目標についてお話をさせていただきます。

一つ目は、目指す生徒像として「青高生としての誇りと自信に満ちた生徒」を育成するということを掲げております。勉強や部活動に向けた取り組みをすることはもちろんのことですが、服装や言葉遣い、人と接するときの態度など、あらゆる場面において、いい意味で青高生としての誇りと自信に満ちた言動が発揮できるよう指導してまいりたいと思っております。

次に、目指す学校像として「一人一人を大切にしながら信頼関係に満ちた学校」を創り上げるということです。一人一人に対しきめ細かな対応をしているのが本校の持ち味だと思っています。全ての教職員が一人一人を大切にしながら、指導を行っているいると自負しています。その良さをさらに強固なものにし、生徒との信頼関係、保護者とのさらなる信頼関係を築きながら、生徒一人一人の進路実現に向けて誠心誠意取り組みたいと考えています。

目指す生徒像と目指す学校像の二つについてお伝えしましたが、その実現に向けて改めて保護者の皆様方のご協力をお願い申し上げます。生徒はもちろん、保護者の皆さんが、「青高に入学してよかった」「青高の卒業生でよかった」と思えるような学校づくりに精一杯取り組んでまいりたいと思っております。

今後とも、ＰＴＡの皆さん方のより一層の学校へのご支援やご協力をお願いいたしまして、あいさつといたします。



ＰＴＡ総会に先立って、吹奏楽部・書道部合同のパフォーマンスが披露されました。吹奏楽部の「ありがとう」の演奏に合わせて、書道部がステージ上に用意された大きな紙に文字を書き込みました。

『いつも頑張ってくれてありがとう　私がこうして生活できるのは　家族のおかげだと思っているよ　今は素直になれないけれど　いつかは言えるといいな　ありがとう』と、保護者や家族への感謝の気持ちを表現しました。保護者の皆さんは、それぞれの部員に大きな拍手を送っていました。

総会報告会

総会へ出席できなかった保護者の方々を対象に5月18日（水）に開催されました。勝河会長はじめ役員の方も出席し、総会の議案につきまして報告が行われました。その後、学年PTAの報告も行われました。